



11月19日 【株】岩手銀行中妻支店

絵本楽しく読んでね 市内保育施設に絵本210冊寄贈

株岩手銀行中妻支店の取引先でつくる親睦団体「中妻岩友会」は、市内10カ所の保育施設に絵本210冊を贈りました。贈呈式には、代表として甲東こども園の園児2人が参加し、小泉会長は「楽しく読んでね」と声を掛け園児に絵本を手渡しました。鮎田恭介くんと板澤梨瑚ちゃんは「見たことのない本があった。いっぱい読みたい」とはにかみました。

11月8日 【イオンタウン釜石周辺 他】

もしもの時に備える 多機関連携の岩手県総合防災訓練を実施

県および大槌町と合同で開催した訓練には、83の関係機関や市民ら約4,300人が参加し、救助救出、避難所運営、支援チームの活動など実践を想定した訓練を、多くの市民の皆さんを見守る中で実施しました。イオンタウン釜石周辺では、能登半島地震で集落孤立が相次いだことなどを踏まえたヘリコプターによる孤立者救助訓練も行われ、関係機関や団体が連携を深めました。



緊張した雰囲気で実施された救助・救出訓練



12月1日 【市長室】

努力と笑顔で掴んだ全国大会への切符 栗林ラビーバレーボールスポーツ少年団

11月8日～9日に開催された「いわて純情りんご杯 第42回岩手県小学生バレーボール育成大会 兼 エンジョイ!バレーボールフェスティバル2025岩手県予選」で栗林ラビーが1位に輝き、全国大会の切符を手にしました。キャプテンの金野歩海さんは「全国大会ではボールを絶対に落とさないで、笑顔で楽しくプレーしたいです」と意気込みました。全国大会は、12月25日～28日に京都で開催されます。

11月13日 【釜石中学校】

釜石中学校で最後の「長唄三味線」授業 23年の学校指導に足跡

市内外の学校で長唄三味線の授業を行ってきた杵家会釜石支所代表の杵家弥多穂さんは、釜石中で最後の指導を行いました。2年生の岩間英史さんは「三味線は難しかったが、あまり触れることがない文化に触れられて良い経験になった」と話しました。杵家さんは「勉強だけでなく、自分の好きなことや楽しみを見つけて一生ものにしてほしい」と人生の先輩としてエールを送りました。



真剣なまなざしで両手を動かす生徒



11月22日-23日 【釜石市民ホールTETTO 他】

当市と東京大学の連携イベント 海のことを学んで楽しむ特別な2日間

当市と東京大学の連携イベント「海と希望の学園祭 in Kamaishi」が開催されました。4回目を迎える今回は「本」をテーマに、市が進める「本のまちプロジェクト」とも連動し、親子連れや学生、地域住民など多くの来場者が足を運び、それぞれの興味に合わせて楽しむ姿が見られました。東京大学の玄田副学長や4研究所長、高橋教育長によるトークイベントは「大切な本」をテーマに展開され「発見がある」本との出会い、「複数冊を同時に読み進める」など大切な本にまつわるエピソードが語られました。

会場では、ポスター・コンクールの表彰式や市内児童生徒による発表、音楽ステージが行われた他、海をテーマにした展示やワークショップ、脱炭素を学べる体験コーナーなど、多彩な企画が実施されました。来場者からは「本を通して釜石の魅力を改めて知ることができた」といった声が寄せられ、読書や学びを通じて交流が広がる2日間となりました。



1_4研究所長のトークイベント 2_風船の中に入ってる遊べるケアシボンヤドカリのバルーンアート 3_海の生き物に触れるタッチプール 4_ペットボトルをリサイクルしてみんなで作る飛び出す絵本 5_トークイベント「海の本を語ろう」

11月22日-23日 【シープラザ釜石周辺】

食べてまんぷく、遊んで満足 秋の風物詩 釜石まんぷくフェス

釜石の秋の風物詩「釜石まんぷくフェス」は、市内外から多くの来場者が訪れ、心も体もまんぷくな2日間となりました。開始早々に人だかりができる餅まき、シイタケまきは、大人も子どもも手を伸ばし、会場は熱気に包まれました。サンマ焼きのお振る舞いでは、地元船で水揚げされたサンマ計1,000尾が提供され、焼き台から立ち上る香ばしい匂いに誘われて長い列が続きました。軽トラ市では釜石産すずこまトマト「かまとまちゃん」などを使用したオール釜石産スープが提供され、来場者の食欲をそそりました。

ステージでは、同日に釜石応援ふるさと大使を委嘱された忠犬立ハチ高による漫才が披露され、会場は笑いに包まれました。

23日にサン・フィッシュ釜石で行われたマグロの解体ショーでは、職人の見事な包丁さばきに歓声が上がり、その場で販売される新鮮な切り身を求めて多くの人が集まりました。



1_釜石応援ふるさと大使を委嘱された忠犬立ハチ高 2_餅まきの合図とともに多くの来場客でぎわう会場 3_牡蠣釣りチャレンジを楽しむ親子連れ 4_お振る舞いのサンマ焼きを頬張る子ども 5_多くの見物客でにぎわったマグロの解体ショー